

## 平成21年7月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年11月26日

上場会社名 株式会社 プラネット  
 コード番号 2391 URL <http://www.planet-van.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営企画室長  
 四半期報告書提出予定日 平成20年12月12日

(氏名) 玉生 弘昌  
 (氏名) 滝山 重治

TEL 03-5444-0811

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年7月期第1四半期の業績(平成20年8月1日～平成20年10月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年7月期第1四半期	634	—	136	—	97	—	34	—
20年7月期第1四半期	620	2.9	147	19.7	151	19.8	87	3.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年7月期第1四半期	2,105.20	—
20年7月期第1四半期	5,284.48	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年7月期第1四半期	2,285	—	1,734	—	75.9	—	104,650.89	—
20年7月期	2,423	—	1,821	—	75.2	—	109,896.18	—

(参考)自己資本 21年7月期第1四半期 1,734百万円 20年7月期 1,821百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年7月期	—	3,500.00	—	4,000.00	7,500.00
21年7月期	—	—	—	—	—
21年7月期(予想)	—	4,000.00	—	4,000.00	8,000.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年7月期の業績予想(平成20年8月1日～平成21年7月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	1,255	—	240	—	250	—	110	—	6,635.30
通期	2,500	1.9	470	△8.9	490	△3.4	250	△15.6	15,080.23

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

### 4. その他

#### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

#### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

#### (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年7月期第1四半期 16,582株 20年7月期 16,582株  
 ② 期末自己株式数 21年7月期第1四半期 4株 20年7月期 4株  
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年7月期第1四半期 16,582株 20年7月期第1四半期 16,582株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。  
 2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における日本経済は、米国のサブプライムローン問題による世界的な金融不安や為替相場の急激な変動、加えて原油価格の高騰などにより、景気の減速傾向が一段と明らかになってまいりました。

日用品雑貨化粧品業界におきましては、依然として小売業の店頭における競争は激しく、特に原油高に伴う原材料価格の高騰による企業収益への影響もあり、一部商品については値上げも始まり、消費者の購買意欲にも陰りが見えてまいりました。

このような状況下ではありますが、当社は、日用品雑貨化粧品業界及び隣接業界のメーカー・流通業の取引業務効率化のための情報化投資を支援するかたちで、従来に引き続き、①主たる事業のEDI(企業間電子データ交換)サービスの利用率拡大(利用データ種・接続データ本数の拡大)、②メーカー・卸売業間におけるEDIサービス利用企業数の増加、③メーカー・流通業を結ぶマーケティングネットワークであるバイヤーズネットサービスの普及、④インターネットによる新技術を活用したEDIシステムや新しいマーケティング手法に関する啓蒙普及、に向けての活動を行いました。特に、業界大手流通業によるインターネットEDIサービスのSMOOTHEDIの安定稼働や、データベースサービスの商品マスタ登録支援システムの導入拡大を通じた成果を得ました。

この結果、当第1四半期の売上高は634百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益は136百万円(前年同期比7.1%減)、経常利益は97百万円(前年同期比35.7%減)、第1四半期純利益は34百万円(前年同期比60.2%減)となりました。

※前年同期比は参考として記載しております。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### (1) 貸借対照表

当第1四半期末の資産の部は、前事業年度末に比べ137百万円減少し、2,285百万円となりました。

流動資産は163百万円減少し、1,177百万円となりました。これは、主に現金及び預金が、164百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は前事業年度末に比べ25百万円増加し、1,108百万円となりました。これは主にセルフメディケーション・データベースセンターの運用・管理業務の引継ぎに伴うのれんの取得によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ50百万円減少し、551百万円となりました。

流動負債は39百万円減少し、418百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少等によるものであります。また、固定負債は10百万円減少し、132百万円となりました。これは退職給付引当金の減少によるものです。

純資産の部は、投資有価証券の評価差額金の減少等により、前事業年度末に比べ86百万円減少し、1,734百万円となりました。

#### (2) キャッシュ・フロー

・当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ164百万円減少し、830百万円となりました。

・営業活動による資金の増加は、77百万円となりました。

これは主に、税引前四半期純利益(61百万円)の計上、ソフトウェアの減損損失(35百万円)及び減価償却費(46百万円)の計上があった一方で、法人税等の支払額(134百万円)があったこと等によるものであります。

・投資活動により使用した資金は、183百万円となりました。これは、関係会社株式の取得(89百万円)、ソフトウェアの取得(59百万円)があったこと等によるものであります。

・財務活動により使用した資金は、59百万円となりました。これは配当金の支払によるものであります。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

業績の見通しにつきましては、現時点におきましては平成 20 年 9 月 12 日付「平成 20 年 7 月期決算短信 (非連結)」に記載の業績予想に変更はありません。

### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

- ・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第 1 四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

- ・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更

- ・「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号 平成 19 年 3 月 14 日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号 平成 19 年 3 月 14 日)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	830,085	994,921
売掛金	320,917	318,798
前払費用	3,606	3,656
繰延税金資産	20,888	18,464
その他	1,797	4,694
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	1,177,196	1,340,435
固定資産		
有形固定資産		
建物	21,331	21,331
減価償却累計額	△18,763	△18,646
建物(純額)	2,568	2,684
工具、器具及び備品	16,189	16,189
減価償却累計額	△14,315	△14,165
工具、器具及び備品(純額)	1,873	2,023
有形固定資産合計	4,441	4,708
無形固定資産		
のれん	33,054	—
ソフトウェア	503,294	512,642
電話加入権	1,383	1,383
無形固定資産合計	537,732	514,025
投資その他の資産		
投資有価証券	252,447	331,624
関係会社株式	154,804	119,909
その他	159,508	113,099
貸倒引当金	△147	△144
投資その他の資産合計	566,613	564,489
固定資産合計	1,108,787	1,083,223
資産合計	2,285,983	2,423,659

## (株)プラネット(2391) 平成21年7月期第1四半期決算短信(非連結)

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	167,109	172,384
未払金	122,101	82,956
未払法人税等	37,827	137,431
賞与引当金	39,188	17,875
役員賞与引当金	4,000	15,000
その他	48,051	32,627
流動負債合計	418,278	458,274
固定負債		
退職給付引当金	69,925	82,549
役員退職慰労引当金	54,627	52,727
長期預り保証金	8,250	8,250
固定負債合計	132,802	143,526
負債合計	551,081	601,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240
利益剰余金	1,205,935	1,237,347
自己株式	△1,494	△1,494
株主資本合計	1,767,781	1,799,193
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△32,878	22,665
評価・換算差額等合計	△32,878	22,665
純資産合計	1,734,902	1,821,858
負債純資産合計	2,285,983	2,423,659

(2) 【四半期損益計算書】  
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成20年10月31日)
売上高	634,083
売上原価	281,168
売上総利益	352,915
販売費及び一般管理費	216,235
営業利益	136,679
営業外収益	
受取利息	920
有価証券利息	2,139
雑収入	143
営業外収益合計	3,203
営業外費用	
投資有価証券評価損	42,707
営業外費用合計	42,707
経常利益	97,175
特別損失	
減損損失	35,517
特別損失合計	35,517
税引前四半期純利益	61,658
法人税、住民税及び事業税	36,769
法人税等調整額	△10,011
法人税等合計	26,758
四半期純利益	34,899

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成20年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	61,658
減価償却費	46,004
減損損失	35,517
のれん償却額	560
受取利息及び受取配当金	△920
売上債権の増減額(△は増加)	△2,119
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,274
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,313
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△12,623
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,900
未払金の増減額(△は減少)	26,291
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,083
投資有価証券評価損益(△は益)	42,707
その他	11,255
小計	210,185
利息及び配当金の受取額	2,361
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△134,547
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,999
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
ソフトウェアの取得による支出	△59,053
関係会社株式の取得による支出	△89,681
のれんの取得による支出	△33,614
その他の支出	△689
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183,038
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
配当金の支払額	△59,797
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,797
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△164,835
現金及び現金同等物の期首残高	994,921
現金及び現金同等物の四半期末残高	830,085

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

当第1四半期における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業別	前年同四半期 〔平成20年7月期〕 第1四半期		当四半期 〔平成21年7月期〕 第1四半期		(参考)前期 (平成20年7月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
E D I 事業	528,520	85.2	541,513	85.4	2,100,845	85.6
データベース事業	86,281	13.9	86,518	13.6	331,346	13.5
その他事業	5,202	0.9	6,052	1.0	21,970	0.9
合計	620,003	100.0	634,083	100.0	2,454,161	100.0

以上

「参考資料」

(1) (要約) 前四半期損益計算書

区分	前第1四半期累計期間 〔 自 平成19年8月1日 至 平成19年10月31日 〕
	金額(千円)
I 売上高	620,003
II 売上原価	274,263
売上総利益	345,739
III 販売費及び一般管理費	198,606
営業利益	147,132
IV 営業外収益	11,347
V 営業外費用	7,282
経常利益	151,197
VI 特別利益	—
VII 特別損失	—
税引前四半期純利益	151,197
法人税、住民税及び事業税	71,479
法人税等調整額	△ 7,887
四半期純利益	87,606

(2) (要約) 前四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	前第1四半期累計期間
	〔 自 平成19年8月1日 至 平成19年10月31日 〕
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税引前四半期(当期)純利益	151,197
2 減価償却費	41,984
3 投資有価証券評価損	7,282
4 受取利息及び受取配当金	△ 1,239
5 売上債権の増加(△)又は減少額	△ 21,932
6 仕入債務の増加又は減少(△)額	△ 5,529
7 賞与引当金の増加又は減少(△)額	19,796
8 退職給付引当金の増加又は減少(△)額	2,682
9 役員賞与引当金の増加又は減少(△)額	△ 10,875
10 役員退職慰労引当金の増加又は減少(△)額	1,650
11 未払金の増加又は減少(△)額	△ 13,615
12 未払消費税等の増加又は減少(△)額	△ 3,186
13 その他	5,172
小計	173,387
14 利息及び配当金の受取額	963
15 法人税等の支払額	△ 77,843
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,506
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 投資有価証券の取得による支出	△ 50,000
2 ソフトウェアの取得による支出	△ 35,168
3 その他	△ 653
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 85,821
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 配当金の支払額	△ 66,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 66,251
IV 現金及び現金同等物の増加又は減少(△)額	△ 55,566
V 現金及び現金同等物の期首残高	812,276
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	756,709

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。